



宇都宮市議会

自由民主党議員会

市民と議会を結ぶ

Vol.44

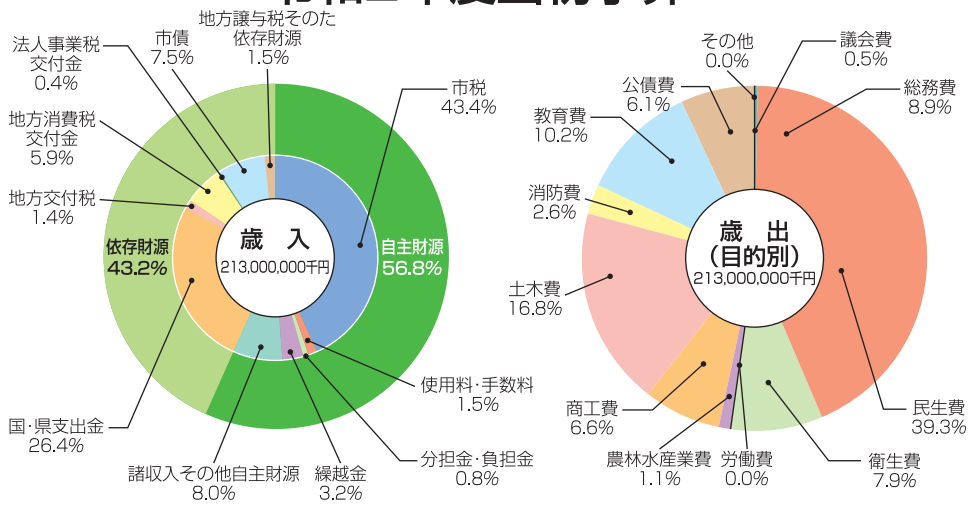
住めば
愉快だ
宇都宮

夢・うつつのみや

■発行日：2020年4月13日
 ■発行：宇都宮市議会
 自由民主党議員会
 ■住所：〒320-8540
 栃木県宇都宮市旭1丁目1-5
 ■TEL：028-632-2618
 ■FAX：028-632-7140

令和2年度 当初予算を可決 第1回 定例会

令和2年度当初予算



一般会計予算 2,130億円

～2年連続の2,100億円台～

「今を生きる・未来を生きる市民が豊かで幸せに生活できるまち」
の実現を目指す予算



賛成討論する熊本会長

賛成討論の要旨

令和2年第1回定例会最終日の3月24日の本会議で、令和2年度宇都宮市一般会計予算案の採決にあたり、熊本和夫自由民主党議員会長が賛成討論を行いました。

■4期目の最終年となる佐藤市長の強い決意が感じられる予算

令和2年度の予算案は、総合的な治水・雨水対策とともに、地域防災体制の強化を図る「安全・安心のまちづくり」、子どもの貧困対策の強化をはじめとした「全ての市民が暮らしやすい地域共生のまちづくり」のほか、「ICTを活かしたまちづくり」「ネットワーク型コンパクトシティを支える都市基盤整備」を推進することにより、「今を生きる・未来を生きる市民が豊かで幸せに生活できるまち」の実現を目指すものであります。

■自由民主党議員会の予算化要望を積極的に反映した予算

本市が将来にわたって、魅力と活力にあふれたまちづくりを実現していくための重要な施策として、我が会派の「健康・福祉・医療」や「安心・協働・共生」などの分野における要望事項を、新年度予算案に積極的に反映するなど、十分配慮していただいたことがうかがえ、大いに感謝するものであります。

■本市が目指す「うつつのみや像」の実現に向けた市政運営に期待

「まちづくりの目標」として掲げた『日本をリードする未来都市「うつつのみや」の達成に向け、新年度予算に盛り込んだ施策・事業をはじめとする政策の総仕上げに全力で取り組む』との力強い市長の言葉のとおり、本市が目指す将来の「うつつのみや像」「輝く人の和 つながるまちの環 魅力と夢の輪 うつつのみや」の実現に向けて市政運営に力強く取り組まれますよう、大いに期待いたしますし、原案に賛成するものであります。

『新』正副議長を選出!!

第74代 議長に櫻井啓一議員を選出



日々変化する社会環境の中で、その動向を迅速かつ適格に捉え、円滑な議会運営と活性化に努め、皆様の期待に応えて参ります。

第85代 副議長に塚田典功議員を選出



議長の補佐役として、議員の皆様方と力を合わせながら、議会が公正かつ、円滑に運営されますとともに、議会の活性化のため、ひいては宇都宮の発展のため、誠心誠意、力を尽くしてまいります。

市民の声を市政に届けます!!



Index ~目次~

- ◆ P1 … 令和2年度 当初予算を可決
賛成討論の要旨
議長に櫻井啓一議員を選出・副議長に塚田典功議員を選出
- ◆ P2 … 令和2年度 予算のポイント
自由民主党議員会の予算化要望が反映された主な施策・事業
- ◆ P3 … 市議会 令和2年 第1回 定例会(代表・一般)質問(抜粋)
市議会【令和2年3月(第1回)定例会】
- ◆ P4 … 令和2年度 議会関係人事
新型コロナウイルス早期対策などを国と市に要望書を提出!!
議員一覧～ご意見・ご感想は身近な当会議員に!～

令和2年度 予算のポイント

安全・安心の未来都市

総合的な治水・雨水対策の推進

- 治水対策
 - ▼河川の護岸強化
 - ▼堆積土砂の除去、河道内樹木の伐採
 - ▼水門の修繕・更新
- 河川への流出を抑制する流域対策
 - ▼公共施設への雨水貯留・浸透施設タンクの設置
 - ▼公園や学校における雨水貯留機能の強化
 - ▼雨水流出抑制対策として調整池の整備検討
- 土地利用対策
 - ▼田んぼダム(※1)の試行・効果分析の実施および普及促進
- 減災・水防対策
 - ▼ハザードマップの作成・周知
 - ▼自主防災会による避難所の開設・運営訓練の実施への支援
 - ▼避難情報伝達体制の強化(防災ラジオ・登録制メール)
 - ▼消防水利マップの整備



安心

- 防犯対策の強化
 - ▼自治会などへの防犯カメラの設置補助の拡充
- 住宅・建築物の安全・安心の確保
- 協働・共生
 - 地域におけるまちづくり活動の活性化
 - 女性の活躍推進に向けた事業者・大学生に対する啓発事業の実施



子育て・教育の未来都市

子育て

- 妊娠・出産の希望をかなえる支援
 - ▼不妊治療費の助成
- 教育・保育施設などへの給付・助成
 - ▼幼児教育・保育の無償化の実施
- 教育・保育施設などの供給体制の確保
- 宮っ子ステーション事業の推進
 - ▼令和3年度からの子どもの家事業の新運営主体の公募・選考の実施
- 子どもの貧困対策の推進
 - ▼親と子どもの居場所づくり事業の実施
 - ▼生活困窮世帯を対象とした学習支援教室の拡充
- 児童虐待防止対策の推進
 - ▼要支援児童を支援する団体への助成拡充



教育

- 少人数学級の推進
 - ▼35人学級を小学校全学年に拡大
- 小・中学校の整備
 - ▼学校体育館の長寿命化改修工事の実施
 - ▼中学校体育館への空調機器の導入(令和3年度設置)
- 2022年国民体育大会・全国障害者スポーツ大会の開催準備



健康・福祉の未来都市

健康

- 感染症などの対策の推進
 - ▼ロタウイルスワクチンの定期予防接種の実施。
- 生活習慣病予防対策の推進
 - ▼AIを活用した特定健康診査未受診者への受診勧奨の実施
- 歯・口腔の健康づくりの推進



福祉

- 高齢者の生きがいづくりの推進
 - ▼高齢者の外出を支援するバスカード助成の拡充
- 生活困窮者の自立支援
 - ▼訪問型のアウトリーチ支援員による就労支援の実施
- 地域療養支援体制の推進

魅力創造・交流の未来都市

- 本社機能移転・オフィス企業立地に対する支援
 - ▼新規雇用、事務所改修費、賃借料に対する助成
- 大谷地域の観光の振興
 - ▼観光交通社会実験などを通じた大谷地域の交通環境向上策の検討
 - ▼旧大谷公会堂を活用した拠点機能の整備に向けた設計
- 自転車の国際レースの開催による誘客
 - ▼ジャパンカップ・サイクルロードレース映像放映の通信環境向上に向けた整備
- スポーツを活用した地域活性化
 - ▼東京2020オリンピック開催に合わせた「3(スリー)×(エックス)3(スリー)」のまちの推進
- 中心商店街の賑わいづくり



産業・環境の未来都市

産業

- 企業立地・定着の促進
 - ▼東京圏における交流・活動拠点の創出
- 中小企業経営の支援



農業

- 競争力ある農業生産体制の構築
 - ▼ICT機器を活用した生産性向上を図るためのモデル事業に対する支援
- 農産物の流通・販売戦略の強化

環境

- SDGs(※2)未来都市の推進
- 低炭素化の促進
 - ▼再生可能エネルギーの地産地消の事業化に向けた地域新電力会社の設立準備
- 廃棄物の適正処理の推進
 - ▼グリーンセンター下田原の整備・供用開始



交通の未来都市

都市空間

- JR宇都宮駅東口地区整備の推進
 - ▼コンベンション施設の着工、催事の誘致活動など
- JR宇都宮駅西口周辺地区整備の推進
 - ▼JR宇都宮駅西側LRT沿線のまちづくり
 - ▼LRT沿線のまちづくり方針の策定
- JR宇都宮駅東側LRT沿線のまちづくり
 - ▼平出町トランジットセンターゾーンの整備に向けた用地測量の実施



交通

- LRT整備の推進
 - ▼JR宇都宮駅東側の整備
 - ▼JR宇都宮駅西側の事業化に向けた調査の実施
- 公共交通の充実・利用促進
 - ▼交通ICカード導入への支援
- 生活交通確保対策事業の推進
 - ▼市街地における生活交通の導入支援
- 自転車のまち宇都宮の推進

行財政基盤の強化

- 自主財源の積極的な確保
 - ▼上下水道料金へのスマートフォンアプリを活用したキャッシュレス決済の導入
 - ▼市税へのクレジットカード収納の導入準備
- 資産管理の適正化
 - ▼旧一条中学校跡地の利活用に関する事業者の公募・選定の実施
- ICTの利活用の促進
 - ▼スマートシティ(※3)の実現に向けた実証実験への支援
 - ▼保育所入所業務におけるAI・RPA(※4)活用の実証実験の実施
 - ▼AIによる自動応答サービスとRPAの導入業務の拡充



- ※1 水田に降った雨を少しずつ排水することで河川の溢水を防ぎ、宅地などを水害から守る取り組み
- ※2 国連サミットで定められた、地球全体で取り組む17個の持続可能な開発目標のこと
- ※3 ICT(情報通信技術)やデータ分析などの先端技術を使って、豊かでより良い暮らしを送ることができる都市のこと
- ※4 Robotic Process Automationの略。業務をAI(人工知能)などの技術を備えたソフトウェア型のロボットが代行・自動化すること

自由民主党議員会の予算化要望が反映された主な施策・事業

■要望事項：児童相談所との連携と役割分担による児童虐待防止

- 5歳を迎える未就園児のいる世帯への家庭訪問の実施
- 要支援児童健全育成事業への助成拡大
 - ・子ども家庭総合支援拠点における子育て家庭への支援の実施
 - ・関係機関との連携・協力体制を強化するための児童虐待防止等ネットワーク会議の開催

■要望事項：子供の家事業における新制度への速やかな移行と必要な施設整備と職員の処遇改善

- 令和3年度からの子どもの家事業の新運営主体の公募・選考の実施
- ・児童の放課後の生活の場を提供する「留守家庭児童会」及び「子どもの家」の運営専門事務員の配置に係る経費を加算
- ・医療的ケア児の受け入れに伴う看護師の配置

■要望事項：高齢者や交通弱者の外出支援のための、バスカードの増額や割引制度の導入

- バスカードの交付額を拡充 5,000円⇒10,000円
- ・交通ICカードの導入支援

■要望事項：大規模災害に備えた、医療救護体制や消防設備の強化、災害時の体制整備

- 消防活動へのドローンの導入
- 災害発生時の被害情報や避難所情報などを庁内で一元管理する「災害情報共有システム」の導入
- 自主防災会による避難所の開設・運営訓練の実施支援
- 消防団活動を支援する消防水利マップの整備

■要望事項：大谷ならびに周辺地域の早急な道路環境整備・拠点施設の早期整備・循環バスの定期化などによる周遊しやすい環境の実現

- 観光交通社会実験などを通じた大谷地域の交通環境向上策の検討
- グリーンスローモビリティの試験運行やICTを活用した駐車場の運用改善など
- 旧大谷公会堂を活用した拠点機能の整備に向けた設計
- 回遊性の向上を図る交通インフラの整備
 - ・大谷地域など市内北西部を周遊するバスの運行

■要望事項：地域新電力会社の早期事業化へ向けた取り組みの着実な推進

- 再生可能エネルギーの地産地消の事業化に向けた地域新電力会社の設立準備

■要望事項：JR宇都宮駅西側のLRT延伸計画の早期策定と全市的なバス路線の再編計画策定

- JR宇都宮駅西側におけるLRT沿線のまちづくり方針の策定
- JR宇都宮駅西側におけるLRT事業化に向けた調査の実施
 - ・公共交通の利便性の向上と利用促進
 - ・バス路線再編に係る調査の実施
 - ・交通ICカードの導入支援

■要望事項：市内全域での、地域内交通の在り方の根本的な見直し

- 郊外部全13地区における地域内交通の運行支援
- 市街地における地域内交通の導入支援

■要望事項：次世代移動通信方式5Gサービスを見据えた、公共施設ネットワーク環境の整備

- 5G基地局設置の支援
 - ・ICTの推進に係る体制の強化

●新規事業 ●拡充事業

市議会 令和2年 第1回 定例会(代表・一般)質問(抜粋)



代表質問
櫻井啓一 議員

環境未来都市について

異常気象により各地で甚大な災害の多発や、食品ロスの削減など広範な環境問題に今後二層環境政策に注力する必要があると考える。他自治体では「環境都市宣言」など、市民一人ひとりが環境に対する意識を高め、自ら参加・行動するための取組を推進している。本市において環境政策をより一層推進するため「環境未来都市つづつのみや」として、将来的に目指す姿を掲げ、地域全体で様々な環境問題に対し具体的な行動に取り組みべきと考えるが見解を伺う。



佐藤市長

「第3次宇都宮市環境基本計画」において、自立分散型の再生可能エネルギー等の普及や、3Rの推進など総合的・体系的に取り組んでいる。環境問題を認識し共有することで、具体的な行動を実践していくことが重要であると考えている。「脱炭素社会」「循環型社会」「持続可能なまち」の姿である「環境未来都市つづつのみや」の実現を目指すことを宣言し、地域全体で連携し、具体的な行動に取り組んでいく。

その他の項目

1 市長の政治姿勢 2 ICTの先進技術を活用したスマートシティの実現 3 地域新電力を活用した再生可能エネルギーの地産地消 4 高齢者の健康で生きがいのある豊かな生活の実現 5 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対策 6 動物の愛護に関する対応 7 子どもへの貧困対策 8 旧一条中学校跡地の利活用 9 市営住宅の管理における民間活力の導入



福田 陽 議員

スマートシティの進め方(データ集積の推進)について

スマートシティを進める上で、ビッグデータの収集・利活用の検討とAIの活用は進めていると思うが、まずは使えるデータを二元的に収集し、オープンプラットフォームを構築する事で、まちづくり団体や企業で活用する事が可能となる。スマートシティの推進やEBPPM(※)につながるデータを効果的に収集・利活用するには、機器や情報収集方法等、専門



鈴木総合政策部長

スマートシティの実現に向けては様々なデータを有効活用しながら、まちづくりを進めることが必要であることから「スマート推進協議会」にて「データプラットフォーム」の構築などを進めている。個人情報保護は勿論市民の理解・協力を得ることが重要であることから、データの集積や活用に係わるルールづくり等議論を踏まえ、情報化推進本部を中心に取り組んでいく。

その他の項目

1 宇都宮市のブランドデザイン 2 自治会と行政との役割分担 3 人や企業との交流
※EBPPM 経済社会構造が急速に変化する中、限られた資源を有効活用し、国民にの信頼される行政を展開することを目指すための取組



柴田賢司 議員

新たな廃棄物処理施設の完成により期待される効果と周辺地域の良好な生活環境の確保について

新中間処理施設「クリーンセンター下田原」(※)と新最終処分場「エコパーク下横倉」の完成により、新たなごみ処理体制が構築され本市の循環型社会の形成が推進されるが、ごみ処理や社会の低炭素化などの面において、どのような効果が期待されるか伺う。



千賀環境部長

クリーンセンター下田原は、高効率なごみ発電設備を備えており、施設内の使用電力を自ら賄い、安定的なごみ処理の継続が可能。エコパーク下横倉は、被覆型最終処分場で天候に左右されない安定した埋立てが可能になり、使用電力を40%以上削減した省エネルギー化を図っている。環境負荷を低減し、自然災害に強く、機能性の高い安定したごみ処理体制を構築する。周辺地域の良好な生活環境の確保は重要であり、大気質や水質などの保全状況を把握し、生活環境の向上や地域コミュニティの活性化に貢献していく。

その他の項目

1 地域力 2 大谷及び大谷周辺地区の振興 3 中央卸売市場 4 中学校の部活動のあり方



菅原一浩 議員

岡本地区の振興策について

岡本地区のダンター跡地について、地域住民からこの広大な敷地の有効活用を望む声が多く届く一方で、所有者が地域活性化にもつなげる開発構想があると聞く。低未利用となつていくダンター跡地が有効に活用されることは、地域における雇用創出やコミュニティなどの地域発展が期待できる。岡本地区の今後の発展にも繋がる跡地の開発構想の動きに対してどのように対応していくのか伺う。



高橋都市整備部長

工業振興の他、生活の利便性の向上・新たな雇用の創出・定住人口の増加などを目指した開発構想の検討を進めている。土地所有者から事前相談に対して、都市計画の変更を判断するための基準をお伝えしている。今後都市計画が提案された場合は、将来都市構造や「立地適正化計画」等との整合性や、地域における拠点性の向上など、まちづくりの効果も総合的に勘案しながら慎重に判断し、適正に対応していく。

その他の項目

1 地域内交通網の早期実現 2 持続可能なまちづくり 3 協働による河川の安全・安心 4 スポーツ施設の整備・管理と移転及び命名権 5 スマホ使用 6 観光コンベンション協会 7 魅力的な宇都宮駅東口地区整備事業



今野哲也 議員

地域内交通について

石井地区において試験運行に向け詰めの作業中だが、計画段階においての目論見と入札額に開きがあり、当初予測を超えるコストがかかる見込みとなった為、改めて収支について練り直す必要が発生した。地域の努力で確保できる収入には限界がある。現在運行中の地域と、今後検討を開始する地域において、社会情勢の変化に左右されず、安定的な運営が出来るよう、行政による財政支援が必要と思うが本市



佐藤市長

地域内交通は自らの公共交通として導入に向けた検討組織の立ち上げ、地域の実情に即した運行計画策定等に取り組んでいる。地域の主体的な取組により、13地区に導入が進んでいる。地域の主体的な取組を最大限支援していくことが重要と認識している。地域の運行状況に応じた利用促進や運行の効率化、取組に対する支援とあわせ、組織の運営や運行経費にも支援している。今後も安定的な運営が出来るよう支援する。

その他の項目

1 行政経営・行政改革 2 立地適正化計画における居住誘導区域 3 災害時における自助の徹底 4 たくましさの育成 5 情報教育 6 スマホ・ゲーム依存症 7 高齢者の見守り 8 用水路の安全確保



黒子英明 議員

人間力向上について

近年、社会全体の人間力が衰退に向かっていると考える。人間力の向上を図るには、キャリア教育・社会教育を通して子どもたちに伝える教育が必要で、学校だけでなく、家庭・地域・団体・企業などが参画できる場の地域環境づくりが不可欠である。また子どもを支える大人自身も人間力向上に向け、意識を高められるような取組が必要と考えるが見解を伺う。



小堀教育長

高い人間力を育むことが重要であると考える。人づくりの指針として「宮つこ未来ビジョン」を策定し、生涯にわたる「人間力」の向上を目指し、社会全体で人づくりに取り組んでいる。学校では地域の教育力を活かした活動や、企業による出前授業などを行っている。さらに大人自身の人間力向上に向け「親学出前講座」や各種フォーラムを実施し、社会総ぐるみによる人づくりを推進している。高い「人間力」が育まれるよう、学校や家庭・地域・企業が一体となつて人づくりに取り組んでいく。

その他の項目

1 市長の政治姿勢 2 自転車を中心としたスマートモビリティ 3 災害の復興と対応 4 教育行政 5 消防行政 6 市政の評価と市政運営

市議会【令和2年3月(第1回)定例会】

宇都宮市議会は2月26日から3月24日までの28日間の会期で、令和2年第1回定例会を開催し、令和元年度一般会計補正予算案、令和2年度一般会計補正予算案など、市執行部から提出された71議案と追加5件を原案通り可決しました。

◆市長提出議案 71件

- 宇都宮市監査委員の選任について
- 令和元年度宇都宮市一般会計補正予算など、令和元年度宇都宮市補正予算案(15件)
- 令和2年度宇都宮市一般会計予算案など、令和2年度宇都宮市会計予算案(17件)
- 宇都宮市幼保連携型認定こども園の学級の編制、職員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正など、条例の一部改正(23件)
- 食品衛生法第50条第2項の基準を定める条例の廃止など、条例の廃止(2件)
- 包括外部監査契約の締結について
- 工事請負契約の締結について(6件)

- 製造請負契約の締結について
- 権利の放棄について

◆追加議案 5件

- 新型コロナ関連予算(他4件)

●陳情(12件)●

- ブロック塀の安全対策実施および整備についての陳情
- 指定管理者制度に係る条例及び推進ガイドラインの見直しを求める陳情(その他10件)

令和2年度 議会関係人事

◎は委員長、○は副委員長

委員会等

◆常任委員会

各所管に属する事項の調査及び議案、請願・陳情の審査を行います

◆総務常任委員会◆

◎山崎昌子 / 塚田典功 / 黒子英明 / 柴田賢司 / 今野哲也

◆厚生常任委員会◆

○矢古宇芳一 / 舟本 肇 / 小林紀夫 / 岡本源二郎

◆環境経済常任委員会◆

岡本芳明 / 櫻井啓一 / 馬上 剛 / 長谷川武士

◆建設常任委員会◆

◎金崎芙美子 / 熊本和夫 / 今井政範 / 菅原一浩

◆文教国体常任委員会◆

◎内藤良弘 / 鎌倉三郎 / 篠崎圭一 / 福田 陽

◆特別委員会

◆次世代技術を生かしたまちづくり調査特別委員会◆

◎熊本和夫 / 山崎昌子 / 内藤良弘 / 長谷川武士 / 今野哲也
岡本源二郎

◆誰もがいきいきと安心して暮らせるまちづくり調査特別委員会◆

◎舟本 肇 / 岡本芳明 / 金崎芙美子 / 黒子英明 / 柴田賢司
矢古宇芳一

◆議会運営委員会

◎黒子英明 / 舟本 肇 / 馬上 剛 / 篠崎圭一 / 矢古宇芳一
菅原一浩

◆広報広聴委員会

◎柴田賢司 / 今井政範 / 内藤良弘 / 今野哲也 / 岡本源二郎

◆議会制度検討会議

◎鎌倉三郎 / 小林紀夫 / 今井政範 / 馬上 剛 / 篠崎圭一 / 菅原一浩
福田 陽

◆議会ICT化検討会

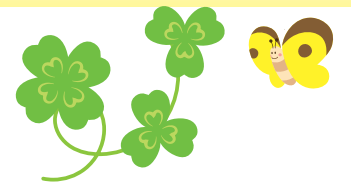
◎馬上 剛 / 福田 陽

わが会派から、国と市に要望書を提出!!

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の対策に関する意見書

現在、世界的に猛威を振り、世界保健機関(WHO)が「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態」を宣言した、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の対策に対して、国が主体となり地方自治体との連携をより強める必要性から、わが自由民主党議員会が主導して国へ意見書(7項目)を提出。[3/24]

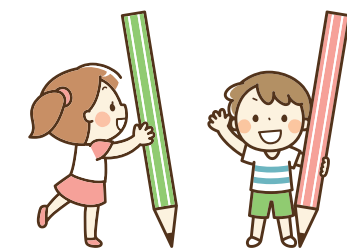
また、それに先立って市へも同様の緊急要望書を提出した。[2/28]



子どもにとっての最善の教育を求める意見書

児童生徒の不登校・いじめ等の諸問題が社会的に議論されるようになってから年月が経つが、依然として学校以外の学びの場はなく、財政支援もない。教育先進国のオランダでは人種的な思考決定の仕方、多様性の受容を日常的に学べる教育が確立している。

我が国において、将来を見据え、子供たちにとって最善の教育を推進するよう、わが自由民主党議員会と他2会派協同で国に意見書(4項目)を提出。[3/24]



ご意見・ご感想は身近な当会議員に!

皆様方より頂戴した声に耳を傾け、市民に開かれた市議会を目指し引き続き頑張って参ります!!

TEL. 028-632-2618 FAX. 028-632-7140

URL. <http://www.miya-jimin.jp/>

宇都宮市議会 自民党

※役職は当議員会の役職、名前の後の○数字は期数です。



 <p>顧問 鎌倉三郎 ⑫ 夫寛2丁目6-13 TEL634-4705</p>	 <p>会長 熊本和夫 ⑤ 松原2丁目7-39 TEL623-9898</p>	 <p>副会長 塚田典功 ⑤ 松原1丁目2-12 TEL627-1662</p>	 <p>副会長 櫻井啓一 ④ 篠井町1577 TEL669-2994</p>	 <p>副会長 今井政範 ③ 陽東1丁目16-12 TEL660-1240</p>	 <p>幹事長 馬上剛 ③ 馬場通り3丁目1-10 TEL635-3681</p>
 <p>総務会長 岡本芳明 ④ 上籠谷町1739-1 TEL667-0343</p>	 <p>副幹事長 舟本肇 ④ 御幸ヶ原町155-1 TEL689-3711</p>	 <p>副幹事長 小林紀夫 ④ 海道町143 TEL661-5465</p>	 <p>副幹事長 黒子英明 ② 上小倉町388-1 TEL674-4878</p>	 <p>副幹事長 内藤良弘 ② 宝来本町1140-84 TEL666-7573</p>	 <p>政調会 柴田賢司 ① 吉賀志町639 TEL652-8025</p>
 <p>副幹事長 金崎芙美子 ② 東峰町3029-5-101 TEL661-5207</p>	 <p>副幹事長 山崎昌子 ② 下荒針町3372-6 TEL647-1681</p>	 <p>政調会 篠崎圭一 ② 雀宮町1-1 TEL653-9898</p>	 <p>幹事会 菅原一浩 ① 中岡本町2919-400 TEL673-9223</p>	 <p>幹事会 今野哲也 ① 篠井町3414-84 TEL656-7610</p>	 <p>政調会 福田陽 ① 緑2丁目22111-204 TEL645-5100</p>
 <p>幹事会 矢古宇芳一 ① 岩原町759-2 TEL652-0271</p>	 <p>政調会 長谷川武士 ① 西川田本町3丁目9-4 TEL645-1800</p>	 <p>幹事会 菅原一浩 ① 中岡本町2919-400 TEL673-9223</p>	 <p>幹事会 今野哲也 ① 篠井町3414-84 TEL656-7610</p>	 <p>政調会 福田陽 ① 緑2丁目22111-204 TEL645-5100</p>	 <p>幹事会 岡本源二郎 ① 下岡本町4520-18 TEL673-2075</p>